沖縄こどもみらいお仕事体験イベント 2024

理事　稲冨　仁

令和 6 年 10 月 26 日（土）27 日（日）、沖縄コンベンションセンター展示棟にて沖縄こどもみらいお仕事体験イベントが行われた。昨年までは損保ジャパン株式会社主催であったが、第 3 回目の今年からは損保は企画・運営となり、沖縄県文化観光スポーツ部観光振興課の主催となった。入場料無料であり参加希望者が多いため事前予約制となっており、270 家族×4 回の入替制とされた。小学生に様々な職業体験を通じて仕事の楽しさや大変さを学んでもらい、自身の将来設計のヒントにしてもらう目的でのイベントである。例年参加可能人数をはるかに超えた応募があり、今年は二日間開催されることとなった。出展企業は 34 業種であり、ホテル・レンタカー・航空会社・マリンレジャーなどの観光業、その他関連事業として自動車・農業・銀行・医療・保険など様々な業種が参加された。

医師会ブースや初日は中部徳洲会病院・二日目は中頭病院の医療チームに担当していただいた。両施設ともに医師・看護師・救命救急士・薬剤師など多職種で編成され、チーム医療を体験してもらう事を主眼とした体験内容とされた。先ずは小グループに分かれて各医療職の手技を学び、最後に一人の患者役を皆で助けるという流れであった。

参加者は圧倒的に女児が多く、近年の社会情勢が反映されていることを感じた。また、今回は中頭病院から子供用の白衣を拝借し、白衣を着用することにより子供たちの気持ちも一層上がったように見えた。それにもまして保護者が白衣姿の子供を写真に収めようとシャッターチャンスを狙っている姿が印象的だった。

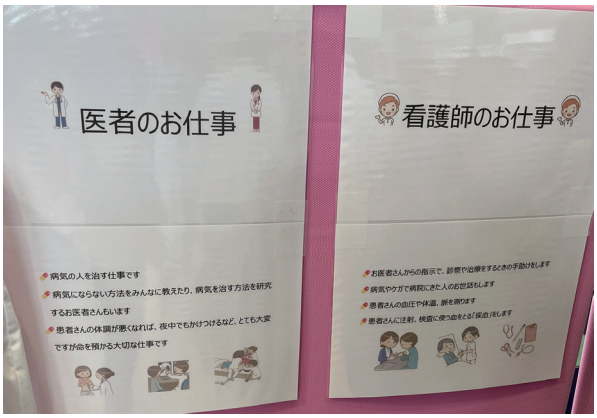
体験最後にはひとりずつ感謝状が渡された。参加してくれた子供たちの照れくさいような嬉しいようなハニカミ笑顔に癒された。

一コマ 45 分間の計 4 回（9 名程度）であり、医師会ブースは初日 35 人・二日目 37 人合計 72 名が参加され、今回も人気のブースであった。

ご協力いただいた中部徳洲会病院・中頭病院の皆様、事務局の皆様有難うございました。

素晴らしい企画構成や両日の進行にご尽力いただいた仲村理事には大変感謝いたします。

また今年からは本島以外に石垣島・宮古島でも同じイベントが開催される。石垣島はマンパワー不足で医師会での参加は出来なかったようだが、令和７年２月８日・９日に宮古島（JTAドーム宮古島）でのイベントには医師会ブースが設置される予定である。

今後もこれらの活動により将来医療関係の仕事に従事したいと思う人材が増えていくことを期待したい。

◇◇◇◇◇◇◇◇◇　医師会ブースの様子　◇◇◇◇◇◇◇◇◇